

平成30年度 事業報告書

特定非営利活動法人アート・コア・川口

1 事業の成果

平成最後である本年度は、埼玉新聞社名誉顧問である丸山晃氏との連携により、埼玉新聞社と当法人とが共催し、視察研修として「川島町・川越美術館めぐりバスツアー」を実施した。国の重要文化財に指定されている遠山記念館をはじめとし、川越市立美術館、ヤオコー川越美術館を見学した。相原求一朗、三栖右嗣といった、埼玉を代表する画家の作品を鑑賞し、地域の偉大な文化人の存在、観光資源の多さを再認識した。また、セントラルグループ代表・田中徳兵衛氏(当法人会員)に、3月にオープンしたばかりのセントラル自動車技研 川島サービスセンターを案内してもらい、新しい時代に向けた先駆的地域企業の在り方と、企業と文化芸術とのコネクションについて再議する場を得、非常に有意義な研修会になったといえる。より身近な文化施設を訪れたことで、会員だけでなく市民の地域への関心・理解も深まり、地域の文化芸術の復興に向け、意識の高まる1年となった。

2 事業の実施に関する事項（平成30年 5月1日 ～ 平成31年 4月30日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者	支出額 (円)
④文化・芸術に関する情報収集および提供	視察研修会	2018年 10月2日	遠山記念館、セントラル自動車技研 川島サービスセンター、川越市立美術館、ヤオコー川越美術館など	24名	会員 23名 市民 1名	315,076

平成30年度 活動計算書
(平成30年5月1日から平成31年4月30日まで)

特定非営利活動法人アート・コア・川口
(単位：円)

科 目	金 額		
		計	合計
I 経常収益			
1 受取会費		450,000	
(1)正会員受取会費	400,000		
(2)特別賛助会員受取会費	50,000		
2 受取寄附金	0	0	
3 受取助成金等	0	0	
4 事業収益		316,270	
(1)H30 10/2実施 川島町・川越美術館視察研修会	316,270		
5 その他の収益		391,839	
(1)懇親会収入	391,832		
(2)受取利息	7		
(3)雑収益	0		
当期経常収益計(A)		1,158,109	
前期繰越収支差額	612,006	612,006	
収入合計(B)			1,770,115
II 経常費用			
1 事業費		830,410	
(1)人件費	0		
(2)その他の経費			
① 総会関係費	352,500		
② 研修視察費			
(1)H30 10/2実施 川島町・川越美術館視察研修会	315,076		
③ 情報関連事業費	162,834		
2 管理費		197,095	
①通信連絡費	36,182		
②会議費	93,099		
③事務用品費	0		
④市・県報告届出一式	30,000		
⑤事務委託費	30,000		
⑥印刷費	3,818		
⑦租税公課	0		
⑧慶弔費	0		
⑨雑費	3,996		
当期経常費用計(C)			1,027,505
当期経常増減額(A-C)			130,604
次期繰越正味財産額(B-C)			742,610

(注) 旧特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

貸借対照表

平成 31 年 4 月 30 日現在

特定非営利活動法人アート・コア・川口

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部 1 流動資産 普通預金 流動資産合計 2 固定資産 固定資産合計	742,610	742,610	
資産合計 (A)			742,610
II 負債の部 1 流動負債 流動負債合計 2 固定負債 固定負債合計	0	0	
負債合計 (B)			0
III 正味財産の部 前期繰越正味財産 当期正味財産増加額 (減少額)	612,006	130,604	
正味財産合計 (C) = (A) - (B)			742,610
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			742,610

財産目録

平成 31 年 4 月 30 日現在

特定非営利活動法人 アート・コア・川口

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部 1 流動資産 普通預金 埼玉りそな銀行 川口支店 流動資産合計 2 固定資産 固定資産合計 資産合計 (A)	742,610 0	742,610 0	742,610
II 負債の部 1 流動負債 流動負債合計 2 固定負債 固定負債合計 負債合計 (B)	0 0	0 0	0
正味財産 (C) = (A) - (B)			742,610

上記は財産目録に相違ない。

特定非営利活動法人アート・コア・川口
理 事 利 根 忠 博